

(案)

第1号議案

令和2年度事業報告

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

第1 事業実績の概要及び会勢の現状

今年度は、COVID-19(コロナ)の感染拡大の影響から人的接触が制約され、計画された各種事業の多くが中止・取止め、または変更を余儀なくされるなかで、各種の工夫を凝らして事業の推進を図り、航空自衛隊と米空軍との相互理解及び友好親善の増進に努めた。

令和2年度末の会員総数は406(正会員263名、個人賛助会員88名、団体賛助会員2団体、法人賛助会員34法人、名誉会員19名)であり、年度当初会員数416から正会員1増、個人賛助会員9減、団体賛助会員増減無し、法人賛助会員2減及び名誉会員増減無しであった。

第2 事業等の細部実施状況

1 日米隊員の激励等

(1) 日米共同訓練参加隊員の激励

ア レッド・フラッグ・アラスカの訓練は、第1四半期に予定されていたもののコロナ感染拡大の影響のため中止された。

イ コープ・ノース・グアム訓練参加部隊を激励するため、航空支援集団司令官を1月22日、航空総隊司令官を2月15日に福江理事長、山田理事が訪問した。

(2) 日米隊員の表彰(JAAGA AWARD 2020)

本年度の日米隊員表彰は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、例年のようなJAAGA会長執行による表彰式を実施できず、日米それぞれの基地司令等により「表彰伝達式」が実施された。

それぞれの基地等における伝達実施日と被表彰者については、以下のとおり。

ア 三沢基地

- ・ 2月22日 北部航空警戒管制団 2曹 小林克次
- ・ 4月9日 第13戦闘飛行隊 大尉 スペンサー・“BOCA”・ロートン

イ 横田基地

- ・ 2月19日 横田気象隊 空曹長 須藤雄二
- ・ 2月23日 第374空輸航空団 曹長 ジョセフ・P・リリーJr.

ウ 入間基地

- ・ 2月5日 第2輸送航空隊 2曹 杉田賢謙

エ 府中基地

- ・ 2月9日 宇宙作戦隊 2曹 山口尚也

オ 那覇基地

- ・ 2月25日 南西航空施設隊 3曹 田代幸太郎

カ 嘉手納基地

- ・ 2月19日 第18航空医療搬送中隊 3曹 ケン・C・カミングズ

(3) 日米隊員の交流活動(日米相互特技訓練)等激励

幾度か再調整が図られたものの3月、最終的にコロナ感染拡大の影響のため中止された

(4) 第5空軍のコロナ対策支援事業

3月2日、第5空軍司令部に、計画外事業として非接触型体温計×12を寄贈し、4月16日、齊藤会長、武藤、川口、太田理事が第5空軍司令官を表敬した。

2 米空軍軍人の日本研修等支援

(1) 防大留学米空軍士官学校学生の研修は、派遣がなかったため実施されなかった。

(2) スペシャルオリンピックスの支援

ア 横田基地は、5月30日に予定されていたもののコロナ感染拡大の影響のため中止された。

イ 三沢基地は、10月10日に予定されていたもののコロナ感染拡大の影響のため中止された。

□ ウ 横田基地スペシャルオリンピックブレイクファーストミーティングに、2月13日、阪東、藤田、村田理事が参加した。

3 JAAGAと航空自衛隊・米空軍との交流

(1) SPORTEX20

SPORTEX20-Aは、第3四半期、SPORTEX20-Bは、第4四半期の実施を計画していたが、コロナ感染拡大の影響のため実施を取止めた。

(2) 指揮官交代行事等への出席及び来日した米空軍関係者の接遇

ア 米空軍横田基地第374輸送航空団指揮官交代式は6月22日に举行されたものの、コロナ感染拡大の影響のため招待されなかった。

イ 米空軍三沢基地第35戦闘航空団指揮官交代式は、7月13日に举行され、丸山支部長、山本事務局長夫妻が参列した。

(3) 米空軍協会(AFA)総会への参加等

ア 米空軍協会(AFA)総会への参加、PACOM、PACAF訪問は、コロナ感染拡大の影響のため取止め、9月14、15、16日、AFAヴァーチャル・エア・スペース・アンド・サイバー・カンファレンスに参加するとともに、9月11日、JAAGA日米両会員によるリモートでの親善交流行事を実施し、日本側は齊藤会長以下17名、米側はライト退役中將ら17名の総計34名が参加した。

イ 訪米成果等報告会

従来の訪米成果報告に代えて、AFAカンファレンス参加報告を下記の日程で実施した

(ア) 航空幕僚監部:12月14日、齊藤会長、福江理事長、荒木理事が実施

(イ) 航空自衛隊幹部学校(計画外):12月10日、荒木理事が実施

(ウ) 航空総隊司令部:実施の調整を継続中

(4) 在日米空軍各基地との連携の強化

参加を計画していた、米空軍の各基地の日米友好祭、エアフォースボール及びオープンハウスは、コロナ感染拡大の影響のため中止または招待者なしで独自開催された。

(5) 米空軍慶弔への対応

ア 第5空軍等に対しクリスマスカードを送付した。
イ 名誉会員ホール退役中將の逝去(11月16日)に伴い、齊藤会長からのレターを發出し弔意を表した。

ウ 植崎2尉及び米空軍教官が殉職したT-38飛行訓練中での事故(2月20日)に関し、ブラウン米空軍参謀総長及びシュナイダー第5空軍司令官へ齊藤会長からレターを發出し弔意を表した。

(6) 関係団体との交流

参加を計画していたJANAF主催の定例懇親会(東京)、(横須賀)及び横田基地と7クラブ合同新年会は、コロナ感染拡大の影響のため中止された。

4 広報及び広報協力

(1) 日米要人等の講演

空幕部長等の講演及び米空軍要人等の講演は、コロナ感染拡大の影響のため取止めた。

(2) 米空軍基地等の研修

嘉手納基地(5月20、21日予定)、横田基地(9月28日予定)、及び三沢基地(2月24~25日予定)の研修はコロナ感染拡大の影響のため取止めた。

(3) 日米安保等に関する広報活動

だより58号・59号に「米空軍コーナー」を設け、第5空軍からの情報提供に基づき記事を掲載した。

(4) 会報「JAAGAだより」の発行・配布

58号(6月22日)、59号(12月18日)を発行・配布した。

(5) 一般広報

ア インターネット・ホームページの運営を継続し、記載事項の更新と英語化を実施した

イ JAAGAだより投稿者等への御礼としてグッズの贈与を適宜実施した。

5 第25回総会(5月7日)は、会合を取止め、メールにより実施し、全議案の承認を得た。

6 運営管理

(1) 会勢の拡大等

ア 会勢(括弧内は年度当初からの変化)

- ・ 正会員 : 263名(入会: 9名、退会: 8名)
- ・ 個人賛助会員 : 88名(入会: 0名、退会: 9名)
- ・ 団体賛助会員 : 2団体(変化なし)
- ・ 法人賛助会員 : 34法人(入会: 1法人、退会: 3法人)
- ・ 名誉会員 : 19名(入会: 1名、退会: 1名)

イ 会勢の拡大

期別等による勧誘を、逐次実施するとともに、准曹を対象とした業務管理講習における勧誘・紹介を、9月31日、10月28日、藤田つばさ会副会長が実施した。

- (2) 支部との連携
各支部との連携を適宜実施し活動を支援した。
- (3) 組織基盤の整備等
事務所を運営するとともに活動に必要な備品等を整備した。
- (4) 会員名簿の作成・配布
420部を作成し、12月18日、387部を配布した。
- (5) 役員会及び理事会
 - ア 役員会
6月22日、9月24日、12月18日、3月19日、リモートにより実施した。
 - イ 理事会
4月24、5月29の会合をコロナ感染拡大の影響のため取止め、5月13に第162回臨時理事会をメールにより、7月31日、8月20日は参集者を限定し、10月29日、11月26日、1月29日、及び2月26日は完全リモートにより実施した。
- (6) 監査
4月12日、令和2年度会計監査及び物品監査を実施した。

7 その他

- (1) 創立30年記念行事のための経費積立を実施した。
- (2) ブラウン太平洋米空軍司令官に名誉会員への就任を要請、6月12日に受諾を得、7月8日、入会の手続きを行うとともに、名誉会員委嘱の盾を米防駐官赴任者に依頼し、2月24日、手交した。
- (3) US-FY2021年度の行事支援に関する第5空軍司令官及び前任下士官、第374輸送航空団司令官、第35戦闘航空団司令官及び第18戦闘航空団司令官へ、10月1日、依頼レターを会長から発出した。